

Kokoroishi Tokyo

アニリン仕上げ

一般的にアニリン仕上げと呼ばれている仕上げです。
なめした後に染色して色を付けますが、塗装で膜は作らない革です。
素上げと同様に革本来の肌触りの良さや経年変化を堪能できる革です。
ただし、色移りや色褪せに注意が必要です。



Site Page



お手入れ方法

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布での乾拭きで十分です。

年に1~2度を目安に、革専用のメンテナンスオイルを塗布してください。ご使用を重ねるうちに、革内部の油分は少しずつ失われ、乾燥や傷みが生じやすくなります。オイルを補給することで、そうした劣化の進行をやわらかく抑え、革はより深く、豊かな表情へと育っていきます。

また、蜜蝋ワックスによるお手入れを併せて行うことで、摩擦による傷みを軽減し、革表面の耐久性を高めることができます。



メンテナンス品購入ページ

経年変化

染料仕上げ（アニリン仕上げ）の革は、革本来の風合いや質感を生かした仕上げを施しています。そのため、水分・摩擦・紫外線の影響も受けやすく、シミや傷跡、色の変化が生じる場合があります。また、衣類が濡れた状態でご使用になると、染料が滲み出し、衣服へ色移りする可能性がございます。

これらの特性をご理解いただき、時間とともに深まる革ならではの風合いや、手触りの変化を愉しみてください。

ナチュラルマーク

Kokoroishi Tokyoでは、フルグレインレザーと呼ばれる革を採用しています。

「フルグレインレザー」とは革の表面＝銀面がある革のことです。革の繊維構造の中で一番丈夫な「銀面」を残すことで、より耐久性の高い革に仕上がります。表面を削っていないため、革らしい質感と表情があります。革が本来持っている生前のキズやシミなどナチュラルマークがそのまま表面に残っています。



生きジワ



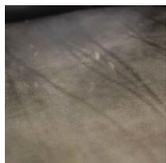
スレ・ガリ



キレキズ・治りキズ



ピンホール・虫穴



血筋 (チヌジ)